

中学理科（科学） クロスワードパズル 3 1（第2学年） 解答と解説

Mulberry / Lakeside House K

タテのカギ

- ②（イナズマ）稲妻。空気中でも高電圧を加えると電流が流れる。薄い空気中での現象は真空放電。
③（クモ）雲。断熱膨張により気温が下がる。上昇につれ気温が下がり続け、露点に達すると水蒸気が水滴に変わる。
④（ウナギ）鰻。 ⑤（カグヤヒメ）かぐや姫。
⑥（ウンリ）雲量。0～1 快晴。2～8 晴。9～10 くもり。
⑧（ネツタイ）熱帯低気圧。熱帯地域で発生。
⑨（ナマ）ナマコ。無セキツイ動物。間違えやすいが、軟体動物ではない。
⑪（モリ）イモリ。井守。
⑬（アグ）フォアグラ。ガチョウやアヒル（カモ）の脂肪肝。トリュフはキノコの種類。キャビアはチョウザメの卵の塩漬け。
⑭（リュウカ）硫化鉄。 $\text{Fe} + \text{S} \rightarrow \text{FeS}$ 鉄粉と硫黄の粉末を混ぜて加熱すると、激しく反応して生じる。
⑮（ジカイ）磁界（磁場）。磁石の力がはたらく空間。向きと強さがある。
⑯（ツゴ）結合。ドルトンの原子説。アボガドロの分子説。
⑰（再吸収）じん臓で血液中の不要な物質（尿素など）を取り除く。栄養分などの必要な物質は戻す。
⑲（ルタト）かるた取り。 ⑳（カイロ）回路。各部分の電流や電圧は・・・。
㉑（ナツ）夏の典型的な気圧配置。南に小笠原高気圧、北に低気圧。南東の季節風。
㉓（セイコウ）西高東低。冬の典型的な気圧配置。西にシベリア高気圧、東のオホーツク海に低気圧。北西の季節風。
㉕（シボウサ）脂肪酸。消化酵素が脂肪を分解。柔毛に吸収され、再び脂肪になってリンパ管に入る。
㉖（ハイホ）肺胞。気管支の先にある無数の小さな袋。表面積が大きくなる。二酸化炭素と酸素の交換。
㉘（ズイイ）不随意筋。心筋は横紋筋。内臓筋は平滑筋。骨格筋は随意筋で横紋筋。
㉚（レイカ）冷夏。

ヨコのカギ

- ①（カイリクフウ）海陸風。昼間は海風。夜間は陸風。 ⑤（カソウ）下層雲。
⑦（ナリグ）かみなり雲。積雲（わた雲）が発達すると積乱雲になる。寒冷前線の上昇気流にともなってあらわれ、激しい雨をせまい地域に降らせる。
⑧（ネズミ）ほとんどが夜行性。マウスはハツカネズミなどの小型ネズミ類。
⑨（ナギ）海風と陸風が入れかわるときに、風がふかなくなること。 ⑩（ヤモリ）家守。
⑫（ツマ）竜巻。激しい空気の渦巻で、大きな積乱雲の底からろうと状にたれ下がる。
⑬（アマ）あま雲。おだやかな雨を広範囲に降らせる。温暖前線が通過する前に、高層雲に続いてあらわれる。
⑭（リヒリ）ヒリヒリ。 ⑮（ジグ）すじ雲。温暖前線が通る前に、最初に上空を通過していく。
⑯（ツユメ）初夢。 ⑰（イルカ）ホニウ類。
⑲（カゴウ）化合物。単体も化合物も純粋な物質である。
㉑（ナイ）内呼吸。細胞の呼吸。肺による呼吸は外呼吸。
㉒（タイセイ）胎生。卵でうまれるのは卵生。
㉔（カシツ）加湿器。 ㉖（ハト）鳩。 ㉗（イロズ）回路図。
㉙（タコ）蛸。軟体動物は外とう膜でおおわれている。
㉚（イドウセイ）移動性高気圧。日本付近では、春と秋に揚子江気団から分離。
㉛（ホウ）放電管。 ㉜（ウスイ）薄い。